

第459回触媒科学研究所コロキウム

MOF・層状シリケートナノ空間を利用した環境・エネルギー材料設計～企業研究、アカデミアを通じて～

森田将司 助教

(東京農工大学大学院工学研究院応用化学部門)



2023年10月19日(木) 14:00–15:30

(創成科学研究棟 4階 会議室B)

<http://www.cat.hokudai.ac.jp/access.html>

活性炭やシリカゲル、ゼオライトに代表されるナノ空間材料は、吸着分離、触媒といった用途を目的として古くから研究がなされてきており、我々の身近でも利用されている。しかしながら、環境・エネルギー分野では「ターゲット分子を効率的に低コストで分離・貯蔵・変換」するための従来の多孔性材料に代わる材料開発が急務となっている。本講演では、家庭用燃料電池(エネファーム)向け脱硫剤の開発を例に、MOF を用いた希薄有機硫黄分子の選択的吸着や層状シリケートの新しい機能化方法に関して紹介する。

2011年3月 早稲田大学教育学部理学科 卒業

2013年3月 早稲田大学大学院創造理工学研究科 修士課程修了

2013年4月～2017年3月 パナソニック株式会社 研究員

2017年4月～2021年3月 同社 主任研究員

2018年4月～2021年3月 同社 プロジェクトリーダー

2021年3月 博士(工学)取得(名古屋大学大学院工学研究科)

2021年4月～現在 東京農工大学工学研究院応用化学部門 助教

問合せ先: 触媒科学研究所・鳥屋尾 隆 助教 (toyao@cat.hokudai.ac.jp・011-706-9165)